

(様式5)

海外展開実績概要書

1 会社としての海外事業の位置付け

(1) 戦略 (海外事業を実施する理由・経緯、重視する国や地域、今後の展望等)

国内で開催された国際見本市において、海外から当社製品の引き合いがあったことが契機となり、海外事業を始めた。当社では、購買力のある台北市をターゲットとして販路開拓を計画しているが、いまだインポーターを確保していない。将来は、開拓した販売網を太くしながら、中国や東南アジアの新たな都市への進出を検討。

(2) 社内の体制 (専門の部署の有無、海外事業担当者の有無など)

販路開拓の事業は代表取締役1名と担当者1名の合計2名。専門部署は設けておらず、国内の営業課において実施。担当者は国内・海外の両方を担当。

コメント【1】: 申請する事業を含めて、海外事業全体の経緯 (なぜ始めたのか、なぜ現在のよう
な事業を実施しているのか)、現在 (現状ど
のように実施しているのか、どのようになって
いるのか)、今後の展望について、簡潔に記載
すること。

2 海外展開の実績

(1) 海外事業を始めた時期

平成30年7月頃

(2) 過去に海外事業を実施した国(都市)名

なし

(3) 申請事業(対象の国・都市)に関連する活動実績と現状(過去5年分)

展開先 ^{※1} (国・地域名)	実施時期	活動実績と現状 (事業内容と成約件数・取引段階などの結果を具体的に)	公的機関か らの支援 ^{※2}
台湾 (台北市)	H30.7	国内の見本市で台北市業者から当社製品○○○○○ について引き合いあり。海外事業担当を配置する。	ジェトロに よる通訳手
	H30.8	ジェトロ秋田の**サービスを利用。台北市への販路 開拓に関する相談を行った。	配
	H30.10	現地の見本市を視察後、台北市内の日本食を取り扱う 店舗の市場視察を実施。	
	R1.4	○月の見本市への出展を決定した。 現在に至る。	

※1 対象事業の国・地域ごとに、過去5年分の実績を記載してください。

※2 利用した事業名(ジェトロ等公的機関を含む)や国・県・市等から受けた補助金額を記載してください。

3 前年度のコンテナ利用実績

	貨物の内容	R	貿易相手国・港湾名	輸出実績(TEU)	備考
1	なし				
2					
3					
4					
5					
合計					

- ※3 申請対象地域以外の利用実績も記載すること。
- ※4 表中の「貨物の内容」には個別の品目を記載すること。
- ※5 リーフターコンテナ利用時は、表中のR項目に○を記入すること。
- ※6 備考欄には、「単独」・「混載」等説明必要な事項を記載すること。

4 秋田市貿易関連事業との関わり

展開先 (国・地域名)	実施時期	活動実績と現状 (事業および参加等内容、現在までの取引状況などを具体的に)
なし		

- ※7 秋田市で実施した貿易関連事業に参加・協力等行った内容について対象事業の国・地域ごとに、過去3年分の実績を記載してください。